

沖縄体験滞在交流促進事業について

仕事の窓
総務部
BUSINESS REPORT 1

滞在型、参加型観光を促進し、地域の活性化を図る

事業の概要について

「沖縄体験滞在交流促進事業」は、沖縄の特性を活かした滞在型、参加型観光を促進し、地域の活性化を図ることを目的として平成十三年度から始められました。観光客が沖縄の恵まれた自然や独特の伝統文化を体験し、地域住民との交流を図ることができるように、市町村が実施する①体験滞在プログラムの作成やインストラクターの研修等のソフト事業、②体験滞在プログラムの実施に必要な施設の整備を支援しています。

これまでに伊良部町のサシバイランド整備事業など七町村で事業が行われ、三線や太鼓などの体験プログラムや、ゴーヤーチャンプルーなどの郷土料理体験を行う体験交流センターなどが整備され、大勢の観光客・修学旅行生が参加・体験し喜ばれています。

今年度は、昨年度から実施している北大東村に加え、知念村（プログラム整備、施設整備）、多良間村及び上野村（プログラム整備）で事業が行われています。

●沖縄体験滞在交流促進事業一覧

実施年度	市町村名	事業名	事業内容（プログラム例・主な施設）
平成13年▼14年	伊良部町（伊良部島）	サンバイアイランド事業	美しいビーチやサンバ（渡り鳥の一種）等の自然資源を活用したプログラムを策定するとともに、必要な施設を整備する。 ●プログラム例／サンバ観察、釣り体験、洋上イカダ体験、黒糖作り体験、貝殻加工体験、もずく収穫体験、潮干狩り体験、バヤオ漁体験 ●主な施設／洋上イカダ、果樹園、棧橋、シーソーヤ（黒糖作り体験施設）、貝殻加工施設
	竹富町（西表島）	アドベンチャーランド西表整備事業	豊富な自然資源や郷土文化を体験するプログラムを策定等するとともに、必要な施設を整備する。 ●プログラム例／自然観察体験、シュノーケリング体験、沖釣り・磯釣り体験、アングマ（旧益行事）体験、オバーの地元料理で食事しユンタク、民具作り体験 ●主な施設／海人の家（自然文化学習施設）、ログハウス（イルンティ・フタデムラ）
	具志頭村	ハートフルランド西表整備事業	伝統的漁業や伝統行事を実際に体験できるプログラムの策定等を行う。 ●プログラム例／ハーレー見学・体験、投げ網・素潜り体験、ボルダビング体験、農作業体験、伝統行事体験、文化財巡り、平和学習
平成14年▼15年	久米島町（久米島町）	元祖久米島整備事業	島固有の生物に親しむほか、久米島柚等の伝統工芸を体験するプログラムを策定等するとともに、必要な設備を整備する。 ●プログラム例／クメジマホテル講習会、海洋学習、トレンキング体験、久米島柚染め・織り体験、やちむん（焼物）体験 ●主な施設／伝統工芸体験施設、自然体験施設（共同炊飯棟等）
平成15年▼16年	南大東村	島まごことミージーアム基礎整備事業	独特な自然環境や文化、歴史などの地域資源を活かした体験プログラムの策定等を行う。 ●プログラム例／植物群落の散策、ダイトウコウモリの観察、カヌーツアー、郷土料理体験、大東太鼓体験、戦跡探検、開拓の歴史体験
	座間味村	海と島と人との出会い事業	美しいサンゴ礁を有する自然や、郷土の生活文化等を体験するプログラムを策定等するとともに、必要な施設を整備する。 ●プログラム例／サバニ体験、シーカヤック、染め物体験、紙漉き体験、陶芸体験、貝殻工芸体験、郷土料理体験、郷土芸能体験 ●主な施設／交流工芸施設、海洋体験施設
	読谷村	ゆんたんざ鳳整備事業	豊かな海岸線やイノー（磯池）、人間国宝を生んだやちむん（焼物）や、読谷山花織りなど独特の自然や文化を活かしたプログラムの策定等を行うとともに、必要な施設を整備する。 ●プログラム例／イノー観察、読谷山花織り体験、やちむん体験、貝殻・珊瑚工芸体験、サトウキビ収穫、紅芋掘り、ジンバイザメダイビング、琉球舞踏体験、郷土料理体験
平成16年▼	北大東村	うふあがり体験滞在交流促進事業	独自の自然環境や文化、歴史などの地域資源を活かした体験プログラムの策定等を行うとともに、必要な施設を整備する。 ●プログラム例／植物群落の散策、ダイトウオコウモリの観察、カヌーツアー、郷土料理体験、大東太鼓体験、戦跡体験、開拓の歴史ツアー ●主な施設／調理及び食の交流広場、熱帯魚観察プール、釣り場、散歩道
平成17年▼	知念村	知念村「沖縄、日本のルーツがふるさとの心」がふるさとの心事業	文化、歴史などの地域資源を活かした体験プログラムの策定等を行うとともに、必要な施設を整備する。 ●プログラム例／世界遺産学習体験、神々の島体験、マリンスポーツ体験、薬膳料理体験 ●主な施設／体験交流センター、海洋体験施設、歴史学習体験施設
	多良間村	バティオオたらま体験交流事業	恵まれた自然、独特の伝統文化、博愛の心などの地域資源を活かした体験プログラムの策定等を行う。 ●プログラム例／自然観察体験、農・漁業体験、伝統文化・歴史生活体験、海洋スポーツ体験
	上野村	上野村「んみゃち交流事業	独特な自然環境や文化、歴史などの地域資源を活かした体験プログラムの策定等を行う。 ●プログラム例／自然観察体験、農・漁業体験、郷土文化・歴史生活体験、伝統工芸・郷土芸能、祭事体験

読谷村

（ゆんたんざ鳳整備事業）

読谷村は、海に突き出した半島状の地形をなし、十四キロメートルの海岸線と六平方キロという広大なイノー（礁湖あるいは礁池）や、人間国宝を生み出した「やちむん」や読谷山花織りなど、独自の自然や文化を有し、魅力的な観光資源を活用した観光スポットの開拓に格好の条件を有しています。

事業名の「ゆんたんざ」とは、世界遺産に指定された座喜味城趾を頂く「読谷山（よみたんざん）」の方言読みであり、「鳳（おおとり）」とは、村の形が、「鳳凰（ほうおう）」の形に似ていることから、その名が付けられ、読谷村の豊かな自然・歴史・文化を讃える意味が込められています。この読谷村の自然を満喫し、沖縄の海洋・農業・食・生活・民芸・芸能などを体験することが出来る「読谷村琉球文化体験施設」、「読谷村交流体験館海の家」を平成十五・十六年度に整備するとともに、施設を利用して行われる体験プログラムの作成も併せて行いました。

両施設には多くの県民・観光客が訪れ、地域の活性化に貢献しています。この二つを見て行きましょう。



琉球文化体験施設

「琉球文化体験施設」は、石垣に囲まれた美しい赤瓦の建物で、建面積六八二・七三㎡と大きく、琉球王朝時代の屋敷を模した構造になっており、深い青や赤が人気の琉球ガラス製作などの工芸、きび刈り体験や黒糖作りなど農業の体験教室が行われています。さらに地域や観光客のニーズに対応して、琉球舞踊体験教室や、島野菜を利用した琉球料理体験教室、人気のマリンスポーツである体験ダイビング教室などが整備され、これまでに多くの人が各種体験を楽しみました。施設は、平成五年放送のNHK大河ドラマ「琉球の風」の収録現場でもあった、体験王国「むら咲むら」内に設置されており、琉球王朝時代の古い町並みを散策しながら、



●地域貢献・交流による体験滞在交流促進事業一覧

実施年度	市町村名	事業内容
平成17年▼	渡嘉敷村	●プログラム例／貢献ボランティア活動（マラソン運営）、交流体験（ホエールウォッチング、交流会（芸能公演・特産品試食））
	座間味村	●プログラム例／貢献ボランティア活動（美海づくり（オニヒトデ駆除・ビーチクリーン）、ふれあいの森づくり（シークワサー））、交流体験（ヨット・カヤック体験、陶芸体験、染め体験、交流会（芸能鑑賞会））
	平良市	●プログラム例／貢献ボランティア活動（海岸清掃や植樹の実施、地域住民とのふれあい交流、ボランティア実施後のモニタリング）交流体験（追い込み漁体験、素潜り漁体験、地元海産物料理体験）
平成17年▼	石垣市	●プログラム例／貢献ボランティア活動（美海づくり（オニヒトデ駆除・ビーチクリーン）、ふれあいの森づくり（シークワサー））、交流体験（ヨット・カヤック体験、陶芸体験、染め体験、交流会（芸能鑑賞会））
	与那国町	●プログラム例／貢献ボランティア活動（援農支援（キビ狩りボランティア））、（海岸清掃環境美化ボランティア、交流体験（黒糖づくり体験、伝統工芸体験、伝統芸能体験、漁業体験））



交流体験館・海の家

「読谷村交流体験館海の家」

交流体験館「海の家」は、沖縄の海と空の色に映える、赤を基調とした、建面積五二八・三七㎡、二階建ての広々と

沖縄の自然・文化・歴史に触れられるこの施設は、沖縄観光の人氣スポットの一つになっています。

例えば午前中は、シュノーケリング体験により、珊瑚礁や熱帯魚鑑賞を楽しみ、沖縄そば打ち体験で作ったそばを昼食に、また暑い午後は、花織体験で読谷文化を満喫しながら一日中楽しむことができ、自分自身が主役になって琉球文化に触れる体験は、ひととき思い出に残るでしょう。ほかにも体験プログラムは、短時間で体験できるものから、一日かけた体験まで数十種類を用意し、「滞在型・参加型」体験施設と呼ぶのに相応しい充実した内容になっています。

した建物で、一階は、一時間で三六〇名の着替え、入浴ができる施設があり、夏場の観光客の来館に十分対応できるだけでなく、地元客との交流も可能となります。また二階は、海の体験プログラム紹介、ブリーフィングルーム、海の多目的体験室などがあります。「海の家」は、沖縄のコバルトブルーの海を臨む風光明媚な場所にあり、特に夏場は、様々な海洋生物を育むイノーの観察や遊泳が楽しめます。



そば打ち体験



三線教室